

(3) 本年度の学校評価

本年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・いのちを尊び、こころやからだを鍛え、たくましく生きぬく力を養う。 ・自ら学び、深く考え、広い視野をもって主体的に行動する力を養う。 ・礼節を重んじ、自らを律し、他とともにこころ豊かな生活を築く態度を養う。 		
項目	重点目標	具体的方策	留意事項
学習指導	① 学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習習慣の確立 ・授業内容の工夫と授業改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・「学習状況調査」で実態を把握し、指導に役立てる。 ・習熟度に応じた課題について見直しを進める。 ・学力向上委員会で検討した学力向上策の具体化を図る。 ・系統的な学習指導推進のため「五条生の手引き」を活用する。 ・互いの授業を参観するなど、授業の質を高める工夫をする。 ・「学習状況調査」を活用し、授業改善を図る。 ・適切な主権者教育の在り方を研究する。
	② 新学習指導要領の円滑な実施	<ul style="list-style-type: none"> ・新学習指導要領実施上の課題への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・新学習指導要領の趣旨に沿った授業内容を推進する。 ・アクティブラーニング型授業への改善を促進する。
進路指導	① 進路指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育の推進 ・学年に応じた進路情報の発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間の系統的な進路指導計画を工夫する。 ・外部講師や卒業生を効果的に活用し、職業観の育成を図る。 ・進路説明会（生徒対象、保護者対象）を活用し、一層充実した情報を提供する。
	② 好ましい人間関係の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発指導の推進 ・担任指導の充実 ・学校行事の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・講話・作文等による人権教育を推進する。 ・思いやりの心を育てる指導を充実させる。 ・「学校いじめ防止基本方針」に基づき、いじめ対応に取り組む。 ・学級内外の生徒の人間関係の把握と指導に努める。 ・「生活状況調査」を活用し実態を把握し、指導に役立てる。 ・学校行事の改善と一層の充実を図る。 ・学校行事の円滑な運営と事故防止を図る。
生徒指導	① 基本的な生活習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・遅刻等の防止 ・挨拶の励行 ・身だしなみ指導の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学後早い段階で遅刻防止の指導を徹底する。 ・時間を有効活用する態度の育成を図る。 ・好ましい人間関係づくりのため挨拶を重視し、全職員による挨拶指導を充実する。 ・学年別の身だしなみ指導により、きめ細やかに指導する。 ・伝統としての品性ある身だしなみを継承させる。
	③ 安全意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全指導の充実 ・自己防衛意識の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に職員と保護者による早朝交通安全指導を実施する。 ・事故報告書等を活用し啓発を図り、自己防衛意識を高める。 ・スマートフォン等の安易な利用に注意を喚起していく。 ・防犯情報の生徒への周知を図り、自己防衛意識を向上させる。
生徒支援	① 学習支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・課外授業の充実 ・土曜教室の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・課外授業の充実を一層図る。 ・講座内容の改善と充実を図り、一層効果があるものにする。 ・学年ごとのねらいと内容を整理し、さらに魅力あるものにする。 ・生徒の学習意識を高め、一層の充実を図る。
	② 生活支援の充実	・部活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・活動時間を有効的に活用し、学習活動との両立を目指す。 ・部活動終了時刻の徹底を図る。
		・読書習慣の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・「ビブリオワールド」により読書に対する興味・関心を高める。 ・ビブリオバトルをHR活動と連携し、充実を図る。
		・教育相談（特別支援教育）の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・校内の教育相談体制を充実し、外部機関との連携を図る。 ・「健康観察」等で課題を早期把握し、情報を共有し連携を図る。
		・環境美化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・一斉清掃とゴミの分別を徹底し、環境美化意識を高める。
その他	① 広報活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・HP等の有効活用 ・学校説明会（体験入学）の改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の活動や活躍を積極的に掲載し魅力ある情報発信に努め、HP等の充実を図る。 ・中学校から要望がある、秋季の学校説明会を実施する。 ・生徒と中学生とのふれ合いを拡大し魅力的な説明会とする。
	② PTA活動の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習の一環としての活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・充実した教養講座を継続しPTA活動をさらに活性化する。 ・PTA地区別懇談の在り方について見直しを進める。
	③ 学校安全の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地震等への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の安全意識を高め、自己防衛のための判断力向上を図る。
学校関係者評価を実施する主な評価項目	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導における授業改善の推進及び家庭学習の充実を図る。 ・「学校いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの早期発見・早期対応に取り組む。 ・在校時間等の状況記録の結果を活用し、業務の適正化を図るとともに教職員の適切なメンタルヘルスの保持に努める。 		